



# アンサンブル・ノーヴァと 仲間達の集い

～水野信行 ホルンとともに55年～

2019. 4/21 (日) 14:00開演  
(13:30分開場)

松本市音楽文化ホール  
(ザ・ハーモニーホール)

TEL 0263-47-2004 / FAX 0263-47-2383  
〒390-0851 松本市島内4351  
URL: www.harmonyhall.jp

入場料／一 般 4,000円  
ハーモニーメイト&  
八十二文化財団友の会会員 3,600円  
学 生 1,500円

## プログラム

R.シュトラウス/arr.村田昌己: 4つの最後の歌  
(ソプラノ&室内アンサンブル)

R.シュトラウス/arr.P.ダム: アルプス(小)交響曲  
(オルガン&ホルンアンサンブル)

J.ブラームス: 交響曲 第2番 ニ長調 作品73  
(指揮: 川瀬賢太郎)

出演 指揮／川瀬賢太郎  
ホルン&指揮／水野信行  
オーケストラ／アンサンブル・ノーヴァ

主 催／一般社団法人ensembleNOVA

共 催／松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール)

後 援／松本市 松本市教育委員会 信濃毎日新聞

協 賛／公益財団法人八十二文化財団

プレイガイド/ミュージックプラザ・オグチ Tel.0263-33-5568・クレモナ Tel.0263-32-8169・コダマ楽器 Tel.0263-33-2688

Confetti [カンフェティ] <http://www.confetti-web.com>・EVENT-NAGANO <http://www.event-nagano.net>

お問い合わせ／一般社団法人ensemble NOVA ☎026-223-5171



指揮 川瀬賢太郎



ソプラノ 遠藤紗千



オルガニスト 室住素子

●小学生以上のお子様からご入場いただけます。

# アンサンブル・ノーヴァと仲間達の集い

Profile

## リヒャルト・シュトラウス 「四つの最後の歌」

ソプラノ/遠藤紗千 ヴァイオリン/砂原亜紀・細川奈津子 ヴィオラ/柳瀬省太 チェロ/堀さやか クラリネット/四戸世紀 ピアノ/松岡美絵



### 遠藤紗千 ソプラノ

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。東京音楽大学修士課程オペラ研究領域修了。2013年より2年間イタリアにて研鑽を積む。声楽を故・後藤千恵子、橘洋子、横山恵子、高橋啓三、故・毛利準、Yoko Takedaの各氏に師事。オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「ドンナ・アンナ」「フィガロの結婚」「スザンナ」「魔笛」「パミーナ」「シモン・ボッカネグラ」「アメリシア」「椿姫」「ヴィオレッタ」「仮面舞踏会」「アメリシア」「ラ・ボエーム」「ミミ、ムゼッタ」「妖精ヴィッリ」「アンナ」「道化師」「ネッダ」「アンドレア・シェニエ」「マダレーナ」など、10作品以上で主要役を演じる。宗教曲では、プログラム「ドイツ・レクイエム」、フォーレ「レクイエム」のソリストを務める。首都圏を中心に多数の演奏会に出演。イタリア、マントヴァ在住。



### 細川奈津子 セカンドヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科、同大学卒業。2011年ウィーン国立音楽大学のディプロマを最高位の成績で修了。第3回バオロ・セッター国際コンクール2位、第9回リミニ国際コンクール1位。他、国際コンクール等で受賞。平成25、26年一般財団法人地域創造度公共ホール音楽活性化アウトリーチ・フォーラムに参加。これまでに、オーケストラとの共演や佐渡裕チークストラツアーに参加ほか、室内楽などの演奏活動を展開している。2016年にはクラシック音楽と演劇の融合公演、長野市芸術館共催「アクト・クラシック!! クリムト×ベートーヴェン〜動きだす第九〜」を開催。現在演奏活動の傍ら後進の指導にもあたっている。



### 堀さやか チェロ

7歳よりチェロを始める。松波恵子、岩崎洗両氏に師事。東京音楽大学付属高等学校、同大学を卒業。在学中7年間、特待生奨学金を受ける。第76回読売新人演奏会に出演。その後、桐朋学園大学院大学にてさらに研鑽を積む。在学中、桐朋アカデミー・オーケストラとコンチェルトを共演。NHK-FMリサイタル、毎日新聞主催小児ガン制圧チャリティーコンサート、山陽放送チャリティーコンサートなど数々の演奏会に出演。京都国際音楽学生フェスティバル、別府アゲリッチ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャパンなどにも参加している。父・堀了介とのデュオCD『花のワルツ』、『アヴェ・マリア』をリリース。e-onkyo musicよりハイレゾ生録音アルバム配信中。



### 水野 信行 ホルン

1948年8月9日生まれ。長野県立須坂高校在学中よりホルンを始め、1970~75年ドイツ・デトモルト音楽大学に留学。1973年ドイツ・ホッホシューレ・コンクール(ホルン部門)第2位入賞。1983年ロンドン王立音楽院にてアソシエート・ディプロムを取得。谷中甚作、M.ツィラー、M.ヘルツェル、P.ダム、H.パウマンの諸氏に師事。1975~80年ドイツ・アーヘン市立歌劇場管弦楽団首席ホルン奏者、1980~2003年ほぼ四半世紀にわたり、バンベルク交響楽団首席ホルン奏者を務める。同僚からはもとより、E.ヨッフム、W.ロヴィツキー、H.シュタイン、G.ヴァント、H.プロムシュテット、V.ノイマン、G.シノポリ、といった著名な指揮者からも厚い信頼を得て過ごした、充実した時期である。オーケストラ活動以外にも様々な室内楽に参加し、これまで演奏して廻った国は50ヶ国を越す。日本ではサイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団で長年にわたりトップ奏者として活躍。草津夏期国際音楽アカデミー&音楽祭では度々講師を務める。33年間のドイツ生活を終え、2003年4月に帰国。現在は、東京音楽大学教授、沖縄県立芸術大学講師、東京芸術大学講師(2004~07年)として後進の指導にあたっている。



### 川瀬 賢太郎 指揮

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーディングを島田玲子、指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンファン、アーリル・レンメライトの各氏に師事。2005年レインボウ21デビューコンサート2005(サントリーホール)に出演。2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞し、2007年3月には入賞者デビューコンサートで神奈川フィルハーモニー管弦楽団および大阪センチュリー交響楽団を指揮。その後、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団を始め、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また、2009年6月群馬交響楽団定期公演に、2010年東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団の定期公演にそれぞれデビューを果たす。



### 砂原亜紀 コンサートミストレス

東京芸術大学附属高校、同大学を経て同大学院修了。岡山潔、G.Bosseの各氏に師事。在学中、安宅賞受賞。大学を首席で卒業する。第41回バガニーニ国際ヴァイオリンコンクール特別賞。第10回J.S.バッハ国際コンクール第3位(1位なし)。ドイツ政府給費留学生(DAAD)としてフライブルク音楽大学に留学、ライナー・クスマルツ氏に師事。2000年よりバンベルク交響楽団第2コンサートマスター。



### 柳瀬省太 ヴィオラ

東京芸術大学音楽学部卒業後、桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに学ぶ。ヴィオラを店村真積、岡田伸夫の各氏に師事。第52回ジュネーヴ国際音楽コンクールディプロマ賞。第1回淡路島しづかホールヴィオラコンクール第1位。第1回松方ホール音楽賞、大阪文化祭賞受賞。2002年、文化庁芸術家在外派遣研修生としてイタリア・パドヴァに留学。マリオ・ブルネオ主宰のオーケストラ・ダルキ・イタリアーナで活動。2004年ドイツに渡り、シュトゥットガルト州立歌劇場管弦楽団に入団。2009年帰国、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ヴィオラ奏者を経て、2014年より読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。サイトウキネンオーケストラのメンバー。松本、宮崎、北九州など音楽祭の参加、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏、室内楽シリーズ、ストリングカルテットARCO、アルカスケルテットのメンバーを務めるなど室内楽奏者として活躍している。



### 四戸世紀 クラリネット

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て、1974年東京芸術大学を卒業。1972年に日本音楽コンクール入選。1983年、第1回国際ブラームス・コンクールにおいてD.シュヴァルケ、J.ホルダーとともにトリオ部門優勝および特別賞受賞。モーツァルトのクラリネット協奏曲の演奏がカラヤンに認められ、1974年ベルリンのカラヤン・アカデミーに留学、カール・ライスターに師事。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のエキストラ要員としてベルリン・フィル定期公演、ザルツブルグ音楽祭に参加。1975年ベルリン交響楽団入団。1978年北西ドイツ・フィルハーモニーのソロ・クラリネット奏者として移籍。1980年ベルリン交響楽団のソロ・クラリネット奏者として再入団。1995年ベルリン交響楽団を退団、活動の本拠地を日本に移し、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者に就任。2011年3月定年退団。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学、日本大学芸術学部講師として後進の指導にあたる。これまでに、ヘルベルト・フォン・カラヤン、クラウディオ・アバド、サイモン・ラトル、小澤征爾、ユージ・テミルカーノフ、スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ、マンフレート・ホーネック他、世界的著名指揮者と共演。また、サイトウ・キネン・オーケストラや草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルに参加。オーケストラメンバーとしてだけでなく、室内楽、ソリスト、マスター・クラスなどで活躍している。これまでに、主に室内楽の作品を中心に、クラシック・スタジオ・ベルリン、TDK、DENON、カメラータ・トウキョウ、アートユニオン各レーベルよりCDをリリース。



### 松岡美絵 ピアノ

梅梅光女学院高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。卒業後、同大学の嘱託演奏員を務める。バンベルク交響楽団首席奏者、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーなど、日本のみならず世界のトップアーティストたちとの共演を重ねる。ドイツ、マルクノイキルヘン国際コンクール伴奏者特別賞受賞。PTNAピアノコンペティションソロ特級入選。デュオ上級 全国大会1位および最優秀賞。これまでに宝木多加志、二宮裕子、フセイン・セルメットの各氏に師事。



### オーケストラ/アンサンブル・ノーヴァ

1982年に、柳町中学校室内楽部を卒業したメンバーが高校時代にOB会を発足し、活動を開始。以降1988年夏まで毎年、夏と冬の定期コンサートを重ねる。1996年より長野県出身・在住のプロ演奏家のみで構成メンバーとなり、活動を再開。現在に至る。国際的なホルン奏者である須坂市出身の

水野信行氏をはじめ、NHK交響楽団・群馬交響楽団・新日本フィルハーモニー交響楽団・東京ニューシティ管弦楽団・仙台フィルハーモニー管弦楽団・名古屋フィルハーモニー交響楽団・シエナ・ウィンド・オーケストラ・日本BGMフィルハーモニー管弦楽団など国内のプロ・オーケストラに所属または出演する長野県出身演奏家、長野県内で後進の指導をする演奏家およびプロの音楽家を目指して学ぶ学生達で構成された団体である。

Vn/原雅道 杉原桐子 瀧澤裕子 細川奈津子 村上あゆみ 大井俊恵 粟林衣李 細谷美佐緒 小林久美 大工原加奈子 北原めぐみ 北野喜美子 宮坂裕子 塩野入清美  
Va/柳瀬省太 上原恭子 大塚るい 太田玲奈 北島綾乃 Vc/西山健一 堀沙也香 太田陽子 宮坂俊一郎 bass/西山真二 石橋京子 中村裕之 Timp/菅原淳  
Fl/甲斐雅之 坂本あゆみ Ob/青山聖樹 柳沢実花 Cl/四戸世紀 春山俊介 Fg/佐藤由起 中澤美紀 Trp/小林好夫 小林史尚  
Hr/水野信行 日橋辰朗 勝俣泰 木川博史 曾根敦彦 Tbn/呉 信一 奥村尚美 奥村晃 Tub/濱田孝紀 Org/室住素子